

キャラクター名 プレイヤー名

野可部 高鐵 (のかべ こうてつ→こうてつのかべ)

シンドローム	ウロボロス		ワークス	セルリーダーD	カヴァー	
	ウロボロス					
オプション			年齢	20	性別	男
覚醒	渴望	衝動	解放	初期侵食率	49	%
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2		0			2	行動値	0
感覚	2		0			2	(非装備時)	8
精神	4		0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転:多脚戦車	7		芸術:			知識:			情報: FH	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
多脚戦車「ゴリアテ」	運転	4r+7	0	15		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ゴリアテ		18		-3	
FHバトルアーマー		15	-5	-5	HPダメージ-5

所持品		合計装甲:		合計回避:	
		33		-5	
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
Dロイス「装着者」	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	6	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ:ウロ	2	2	メジャー					
効果: 無業の影								
	1	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: あらゆる判定を【精神】で代用 1R1回								
原初の赤「灼熱の砦」	1	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: 移動を行っていない場合、攻撃+LV×3								
原初の青「ヴィークルモーフング」	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン中ヴィークル作成								
原初の紫「砂の加護」	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定ダイス+Lv+1個 1R1回								
原初の緑「竜鱗」	3	4	リアクション	至近	自身	自動	-	
効果: 組み合わせ不可 装甲+LV×10								
原初の黄「活性の霧」	3	3	セットアップ	至近	単体	自動	-	
効果: 攻撃+Lv×3 ドッジダイス-2個								
原初の白「黒の咆哮」	3	6	メジャー	至近	-	対決	80↑	
効果: 攻撃+Lv×4 ダイス-2個								
闇夜のカラス	★	-	メジャー	至近	自身	自動		
効果: 影に溶け込む								
イージーフェイカー	★	3	メジャー	至近		自動		
効果: ディメンジョン・ゲート								
禁じられし業	1	3	オート	視界	単体	自動		
効果: イージーエフェクト無効化 1シナLV回								
効果:								
効果:								
効果:								

強く、飢えるような渴きを覚える。
喉の渴きとは違う、今すぐにでも何かが溢れ出してしまいそうな渴き。
ああ、俺はこの渴きの正体を知っている。どうすれば癒えるのかも、どうして渴くのかも。
俺は愛機を地中から召喚すると、本能のままに戦場を見据える。
きつと、どこかにいるはずだ。きつと、こちらを見ているはずだ。
有象無象の雑魚どもではない、強者と呼ばれる俺を満足させてくれる相手が。

「ー嗚呼、見つけた」

目が合った、と言うにはいささか遠すぎる距離にいて尚、俺はお互いがお互いを認識したのを感じる。
それと同時に、またこみ上げてくるんだ。
体の奥底から、ドロリとした、目をそらしたくなるような感情の塊が。

「俺たちは鉄だ。それも純度の高い綺麗な鉄じゃなく、いろいろ混じっちゃった捨てられちまうような鉄くずだ」

一步一步、互いの距離を詰めていく。
その一歩が進むごとに俺の中で高ぶりが溢れ、その距離が縮むごとに俺の渴きが加速する。

「だが、なあ。知ってるか？ 鍛え抜かれた鉄ってのはな、存外硬いものなんだよ」

もはや至近と言えるほどに縮まった距離で、俺は高ぶりとともに言葉をこぼれ落とす。
例え相手が聞いていようと聞いてまいと関係ない。